



2012 ~ 2013 年度  
R I テーマ

# Peace Through Service 奉仕を通じて 平和を

国際ロータリー会長 田中作次 (国籍・日本)

2720 地区

## 別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分  
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0820 別府市北浜1-14-15  
TEL (0977) 22-1110 FAX 21-1019  
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F  
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000  
FAX (0977) 23-9019  
<http://www.beppu4rc.jp/chuo/>  
E-mail: info@beppu4rc.jp

|    |       |    |       |     |     |       |       |      |
|----|-------|----|-------|-----|-----|-------|-------|------|
| 理事 | 高宮 勝美 | 理事 | 大島由美子 | 役員  | 会長  | 高宮 勝美 | S A A | 亀井 孝 |
| 〃  | 森園 伸也 | 〃  | 村津 忠久 | 副会長 | 副会長 | 森園 伸也 | 直前会長  | 亀井 孝 |
| 〃  | 木村きぬゑ | 〃  | 近藤 賢司 | 幹事  | 幹事  | 前田 哲矢 |       |      |
| 〃  | 森 宗明  |    |       | 会計  | 会計  | 大江 知巳 |       |      |

VOL. 25-27  
2013年1月29日

## 第1128回例会

会報委員長 河村 貴雄

- ◆点 鐘 12:30
- ◆R S B・C・R・Cの詩
- ◆唱 歌 トロイカ
- ◆ゲ ス ト 友永敬介氏  
(大分合同新聞社 編集局報道部記者)

### ◆出席報告 出席副委員長 衛藤 秀子

|                            |           |         |
|----------------------------|-----------|---------|
| 本日<br>の<br>出<br>席          | 会 員 総 数   | 27名     |
|                            | 出 席 者     | 19名     |
|                            | 事前メイクアップ  | 0名      |
|                            | 理 事 会 承 認 | 2名      |
|                            | 出 席 免 除   | 1名      |
| 前<br>々<br>回<br>の<br>訂<br>正 | 出 席 率     | 73.08 % |
|                            | 事後メイクアップ  | 1名      |
|                            | 理 事 会 承 認 | 2名      |
|                            | 出 席 免 除   | 1名      |
|                            | 修 正 出 席 率 | 73.08 % |

連 続 - 回  
通 算 744回 100 %

### 会長の時間 会長 高宮 勝美

皆さん、こんにちは。会長の高宮勝美です。  
本日の例会も最近の厳しい寒気の影響で、体調を崩されている方が多いのか空席が目立ちますが、インフルエンザが猛威を振るっていますので、会員の皆様は自己管理を徹底して体調を維持して下さい。

さて、本日は外部卓話者として、大分合同新聞社編集局報道部記者の友永敬介課長をお迎えしてゲスト卓話を頂きます。友永氏については、既にご存じの方も大勢いらっしゃると思いますが、生粋の別府っ子で、最近まで大分合同新聞社の別府支局で、別府の情報を紙面を通じて発信していましたが、大分合同新聞社本社に人事異動後は主に政治記者として、時の政権党で有る民主党を長く担当していました。現在は、政権党であります自民党担当記者として活躍されています。

自宅は別府市に有り、大分への通勤をされていると聞いておりますが、クラブ窓の深瀬家や作曲

### ・メイクアップ

事前  
事後 森 (別府東)  
欠席 木村、島田、森園、大島、佐藤  
理事会承認 梶田、岐部  
出席免除 溝部

家の船村徹先生と親戚筋にあたり、別府市内でも敬介氏のご両親や、親戚の方々と親交の深い方が沢山いらっしゃると思います。

私達が日夜、情報を取り入れている地元紙大分合同新聞の取材から報道に至る経緯を聞ける事と楽しみにして会長の時間を終わらせて頂きます。



尚、友永敬介氏は、先に外部卓話に来られたJCL長野理事長、江口商工会青年部会長、と一緒に私の「麦の会別府元気塾」12名のメンバーの中のお一人で、大分大学の姫野由香准教授も時々例会に来られます。異業種の素晴らしい仲間が早朝、自己研修の場として多くの情報交換の場を共有しています。ご子息の人生の勉強に入会させてみませんか？

大分会場 第1. 3月曜日  
食事と会場費 割り勘で月額2,000円  
別府会場 第2. 4月曜日  
食事と会場費 割り勘で月額3,000円  
その他の費用は一切不要です。

生年月日 昭和25年 3月31日  
職 歴 大分中学 大分高等学校 理事長・校長  
大分県私学協会理事長、  
大分県公安委員

ロータリー歴  
1997年8月3日 大分臨海ロータリークラブ入会  
2002～2003年度 大分臨海ロータリークラブ幹事  
2006～2007年度 大分臨海ロータリークラブ会長

7. 玉名中央ロータリークラブ創立30周年記念式典のご案内

日 時 平成25年 4月20日 (土)  
13:30～点 鐘  
14:00～記念式典  
15:30～記念講演  
17:30～記念祝賀会

場 所 ホテルしらさぎ  
(玉名市岩崎730 TEL0968-72-2100)  
記念講演 「大丈夫か？日本の防衛」

佐藤 正久氏  
(参議院議員/自衛隊イラク派遣・ヒゲの隊長)

登 録 料 会員10,000円 同伴者8,000円

8. 1月25日(金) 18:30～割烹旅館 ゆめさきに於いて、「別府市内4RC会長・幹事(新年)会」が開催され、高宮勝美会長、前田哲矢幹事が出席されました。

9. お祝い  
皆 勤 津末美代子会員(1月18日=13年)

10. 例会変更のお知らせ  
日出RC 2月5日(火)の例会は職場例会の為、2月2日(土)18:50～ハーモニールランドに日時・場所変更

大分RC 2月12日(火)の例会は、夜間例会の為、同日18:30～大分オアシスタワーホテル21Fに時間・場所変更

大分南RC 2月15日(金)の例会は、夜の親睦例会の為、2月14日(木)18:30～レストランサッポロに日時・場所変更

11. 次週の予定  
「会員卓話」大島由美子会員、亀井 孝会員  
「会員コラム」衛藤秀子会員  
\*原稿をお願いいたします。

12. 本日の回覧  
①中津中央RC 週報  
②「第2720地区 2012-2013年度 地区大会」出・欠席

13. 本日の配布  
①週報No. 1127

幹事報告

前田 哲矢

—ロータリー理解推進月間—

1. 本日の卓話  
「おんせん県の行方」  
大分合同新聞社 編集局報道部記者 友永敬介氏
2. 本日のゲスト  
ともなが けいすけ  
友永 敬介氏  
(大分合同新聞社 編集局報道部記者)
3. 2013-2014年度 国際ロータリーのテーマ



4. 『ロータリー適用相場変更』のお知らせ  
2月1日より、全ての振込みに対する適用相場(ロータリーレート)が下記の通り変更となりますのでお知らせ致します。

1ドル 88円 (現行82円)

5. 事務局住所変更のお知らせ  
大分キャピタルロータリークラブの事務局住所が下記の通り変更となりました。

旧住所：〒870-0101 大分市中鶴崎1-1-6  
N T T西日本津崎ビル本館1F  
新住所：〒870-0946 大分市大字曲135-1  
N T T西日本 滝尾ビル2F(株)ジェイピー・ネット内

6. 2014-2015年度ガバナー・ノミニ決定のお知らせ  
氏 名 小山 康直 (こやま やすなお)  
所属クラブ 大分臨海ロータリークラブ



スマイルボックス

委員長 大江 知巳

○高宮会長

友永さん、久しぶり。今日の卓話、楽しみにしています。

○村津会員

大分合同新聞社には30年前から、年間を通してお世話になっております。

春の一气登山、夏の定期演奏会、秋の市民合唱祭、12月の「第九」、等です。

今日は友永記者のお話を楽しみに聞かせて頂きます。

感謝してスマイル。

○森会員

新年早々1月7日～17日まで広島出張で例会を休みました。先週も直前に急用で休会しましたが、メイクアップはしっかりやっていますよ～ん。今日も10分前に退席します。あしからず。

○亀井会員

仕事の都合で、2回に渡り欠席しました。後藤会員よりちゃんと例会に来て“赤いタスキ”をして、皆様をお迎えしなさいと指示があり、さっそく本日、皆様を笑顔にてお迎えしました。

○後藤会員

今日は亀井さん、大江さんが久しぶりに出席です。にぎやかな2人がいると例会に活気がでます。欠席しない様に!!!!

○河村会員

土・日は北陸出張でした。例年になく雪が多く、寒くて風邪を引きました。インフルエンザではありません。「馬鹿は・・・」と言いますから、人並みに風邪を引いたことにスマイル。

○近藤会員

今日のBGMはなつかしのメロディーをかけました。皆さんが若い時元気で今よりチョット美しい時の歌声を聞いて気持ちが少しでも若返ってくれたらと願っています。

なっ!! ゆみちゃん若かった頃を思い出したじゃろ!

○衛藤会員

今月最後の例会ですね。

友永様、今日はお忙しい中を御来駕下さりありがとうございます。卓話、よろしく願います。どうぞごゆっくりなさって下さい。

卓話

おんせん県特許申請

騒動生かしてさらなるPR 他県との連携も検討中



友永 敬介

(大分合同新聞社報道部)

大分県がおんせん県? 大分県が新しい観光キャッチフレーズに決めた「おんせん県」の名称を特許庁に商標登録申請したことが物議を醸した。「名称が自由に使えなくなるのは困る」と戸惑う声が、有名温泉地を抱える全国の自治体から上がり、インターネット上でも大分県が名乗る是非が問われるなど、ホットな論争を生んだ。

大分県は観光振興で最大のウイークポイントを「知名度不足」と考える。別府八湯や湯布院温泉という全国区の温泉地を抱えるが、観光担当者は「首都圏の人はそれが大分県にあることを知らない」と嘆く。県が昨年8月にまとめた「ツーリズム戦略」でキャッチフレーズに「日本一のおんせん県おおいの味も満載」を決めたのも、湧出量と源泉数が日本一の温泉に特化した売り込みで、分かりやすい県観光のイメージを消費者に植えつけるためだった。

大分県は観光振興で最大のウイークポイントを「知名度不足」と考える。別府八湯や湯布院温泉という全国区の温泉地を抱えるが、観光担当者は「首都圏の人はそれが大分県にあることを知らない」と嘆く。県が昨年8月にまとめた「ツーリズム戦略」でキャッチフレーズに「日本一のおんせん県おおいの味も満載」を決めたのも、湧出量と源泉数が日本一の温泉に特化した売り込みで、分かりやすい県観光のイメージを消費者に植えつけるためだった。

■県外から想定外の厳しい反応

商標登録という手法は「うどん県」を登録した香川県にならったもの。国内外の民間業者が取得し、使用料の支払いを求められたり、利用が制限されることを懸念したため。県にとっては「名称を守る」ためだったが、報道後は県外から異論が相次いだ。

「おんせん県の名前を自由に使えなくなるのか」「使う場合は大分県の許可が必要なのか」一。報道で知った草津温泉を抱える群馬県や登別温泉などの北海道からは申請主旨の説明を求められた。報道で知った他県の人からは電話やメールで意見が寄せられた。多くは「大分ごときが『おんせん県』を名乗るとは何事か!」との趣旨だった。

想定外の厳しい反応に驚いた県は「他県も自由に使ってください」とホームページに掲載するなど説明に迫られた。ただ、ツーリズム戦略策定に携わった観光関係者は「大事な名称である以上、保護は当然」と言い切る。県内では数年前、県外からも客を呼び込む人気イベントの名称を県外企





業に商標登録される事態が発生。業者から使用差し止めを求められたが、何とか突っばねた苦い過去がある。大分県が知的財産権保護に熱心だったわけではないが、今回の一件は自治体の知的財産に対する意識の希薄さを示した好例かもしれない。

■登録可否 3月末までに判断が

とはいえ、商標登録や特産物、特徴から「〇〇県」を名乗る、「二番煎じ」の話題にもかかわらず、報道やテレビのワイドショーを通して「大分県と温泉」のつながりを広く売り込むことに成功したのは間違いない。当初は他自治体の顔色を気にしていた県も最近は「むしろこの騒動を知名度アップに利用しよう」。新年度以降も「おんせん県」を前面に打ち出す方針。観光団体や関係企業でつくる「おんせん県観光誘致協議会」の参加企業も県外のPRに力を入れる。

次のポイントは実際に商標登録が取得できるか。特許庁は3月末までに可否を判断する見通しで、取得後を見据えた取り組みを模索する。これまで地理的にも関係が希薄だった群馬県とも連携を検討する。「おんせん県」の話題が再び、沸騰するか。次の一手が注目される。



会員コラム 村津 忠久

84才の体力増強プラン

私は小学校6年生の時、健康優良児童として表彰されました。中学4年生で、頭・心・身、全て◎の全国の17才から厳選されて海軍兵学校に合格、江田島に入校致しました。

少年期と青年前期は、人並み以上に健康であった事は間違いありませんが、その時から67年を経て、今、お見掛けどおり体はヨレヨレです。

原因はよく判っております。

①加齢 ②長年に亘る体の非常識的酷使・そのトップは睡眠不足（水商売通例のものに加えて51才から64才の14年間は、日に2～3時間の就寝時間が普通でした）

その結果、頸椎の4・5・6・7番と腰椎の4・5・6・7番が変形しております。

併し、そんな多忙な合間に、2週間に1度は献血奉仕、65才になる前日迄に257回の献血を致しております。

一昨年5月、心臓の冠状動脈にカテーテル手術を施して、ステントをT字型に2本挿入。それ以来、血液サラサラの薬を2種類服用していましたが、昨年、7月・8月・10月・11月と4回、大腸から下血、大幅な貧血の為に計・16パックの輸血を頂きました。

現在、血液サラサラの1つは服用を中止してお

りますが、腹の中にゲリラを抱えておるような状況です。

67才迄、なるべく薬は飲まないように心懸けておりましたが、或る講演を聞いて悟る所があり、老体のコントロールに必要な薬とサプリメントは律儀に摂るべきだと考えを改め、現在16種の薬と11種の健康食品を朝夕服用致しております。

2年前に初恋の人(妻)の子宮頸癌手術がショックで、以来、ゴルフをする気を無くしておりましたが、抗癌剤治療の成果が見えて来ましたので、出来たら再開したいと思っております。

そのゴルフ再開の為に脚力、腕力、体力の増強計画を次のように決意致しました。

これ迄、朝一回のラジオ体操に5種の運動を加えて30分運動とし、午後にも二回目を加える。中断している南立石公園の散歩を3月から復活する。片手2キロの鉄亜鈴でバーベル運動を少しずつ始める。

現在、体重73キロで基礎代謝1620キロカロリーですので、毎日の摂取を1540キロカロリーに押さえ、2年後には体重68キロ、ウエスト97センチを目指す。

朝は希望に目覚め、昼は真摯に生き、夜は感謝に眠る。全ての出会いを大切に、祈りと共に生きるしかないと思っております。